



79回生（現3年生）が、政策甲子園の東北大会へ進出！ ダブル受賞の快挙！！

🏆 全国高校生政策甲子園とは？

次代を担う高校生が主役となり、日本の未来を創るための具体的な政策を立案・提言する全国規模の政策コンテストです。日本青年会議所が主催し、高校生の視点から社会課題の解決策を提示することで、主権者意識の向上と実社会への参画を強力に後押しするものです。今年度は全国47都道府県から過去最多となる1,010チーム・計3,045名の高校生から、熱意あふれる応募がありました。

🏆 古川高校 79回生（現3年生）が初出場で快挙！ 2チームが東北大会へ！

エントリーシートの提出ののち、書類審査を経て各部門で10チームずつ、合計で20チームが選出され、全国10地区で予選大会が行われました。東北大会は、7月31日（金）に仙台市議会議事堂内で実施され、自由政策部門で政策発表を行いました。

🏆 最優秀賞	【チーム名：歯ピネス】 佐々木華蓮さん 一條風歌さん 金澤香々菜さん 西條春藍さん	【政策テーマ】 ログインボーナスは未来の健康 ～ゲーミフィケーションを活用した口腔ケアアプリによる予防歯科の日常化～
🏆 東北地区協議会長賞	【チーム名：アニマルリンク】 佐々木優愛さん 宇和野采侑さん 佐藤花菜さん 渋谷美琴さん	【政策テーマ】 ペット共生ハウジング構想 ～高齢者とペットを支える住まいを核とした新たな地域包括ケアシステム～

🏆 【歯ピネス】は、最優秀賞獲得で全国大会進出！【アニマルリンク】は、東北地区協議会長賞受賞！

【歯ピネス】の政策は、予防歯科に特化した口腔ケアアプリの開発と浸透を意図したもの。現代は治療がメインの日本の歯科医療ですが、チームのメンバーは予防歯科に特化したアプリケーションサービスを若い世代から浸透させ、将来の重大疾患につながるリスクを軽減するという政策を打ち立てました。政府から「攻めの予防医療」のプランを打ち出された時流に乗った政策は審査員たちをうならせ、最優秀賞を獲得、しました。さらに、全国大会の出場権も獲得しました。

【アニマルリンク】は介護保険制度の給付型サービスの一環として、ペット飼育が可能な公営住宅の整備を政策に据えました。さらに第2段階として、行政が管理する空き家を活用して、動物愛護センターに收容される動物の受け皿の拡大や、地域住民との共生・連携しての譲渡活動を行い、動物愛護団体の負担軽減を図るという政策を考案し、東北地区協議会長賞を受賞しました。



最優秀賞 受賞 【歯ピネス】（東北地区代表）



東北地区協議会長賞 受賞 【アニマルリンク】